

# 学位論文発表会

演題：骨格筋特異的GDE5過剰発現マウスの病態解析

演者：橋本 貴生

日時：平成29年7月25日（火） 15:00-16:00

場所：生物生産学部 C315講義室

加齢に伴って骨格筋重量が低下するサルコペニアは、運動機能の低下だけでなく、肥満など生活習慣病のリスクを上昇させ、人々の生活において重篤な問題をもたらします。

遺伝子組換え法により作出されたリン脂質代謝酵素GDE5の骨格筋特異的過剰発現マウス(GDE5Tgマウス)は、若齢で大腿筋や腓腹筋の萎縮を示し、短期でサルコペニアを自然発症するモデル動物として期待されています。骨格筋病態の継時的な観察によって骨格筋萎縮の発症や進展のメカニズムの解明を行なった研究成果を発表します。

本発表会は、生物圏科学研究科の共同セミナーとして認められます

連絡先：矢中 規之